

## 新年のごあいさう



明けましておめでとうございます。皆様にはこれから的一年への想い・願いを胸に、新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

国際社会の中で厳しい経済環境にあるわが国は、進行する少子・高齢化に加えて、急速な円高推移により企業の海外進出加速化へと国内経済のバイがより一層縮小する傾向にあり、国内経済の活性が大きな課題となっています。

このような時流の中で、本町の特徴であります「大山の恵み」、国立公園大山から日本海まで有する豊富な資源、産業・歴史・文化等を活かした

活性・子育て支援・福祉の充実等へつなげていきます。そのおもなものとして、まず「元気」では、基幹産業であります農林水産業の育成強化です。特産品であるブロッコリー・梨・畜産物等の産地強化策や耕作放棄地対策の推進、また野菜の周年出荷体制つくりを目指す「エコ農業野菜周年栽培研究会」の活動にも期待します。

えています。また、大山恵みの里計画として整備した道の駅・農産加工施設は、大山恵みの里公社運営により、経営の安定を基に大山ブランド品の商品化を推進します。さらに、廃校舎を活用した産業の創出に取り組みます。

「安全・安心」では、子育て支援策の一つとして本年は、まず大山地区に拠点保育所の建設を実施します。また、高齢化が急速に進む中、「将来の公共交通のあり方」を協議検討してきた地域公共交通会議では平成23年度中の具体的な実施へ向けて取組んでいます。

本計画を策定し今後のまちづくりを進めると共に、昨年11月に答申いただいた大山町行政改革プランに基づき健全な財政運営に努めます。

このように、まちづくりにはさまざまな課題・テーマがあり、その基本は住民の皆様と行政が一体となつて共通の目的に向かって取組む住民視点のまちづくりです。それが次代につなぐ着実な一步一歩と考えます。

昨年からスタートした「ムラの健康診断」。自分たちの世代につなげる。その話し合いで、さまざまなムラつ

それが役割を認識し連携をとりながら地域活性、若者定住へ向けた魅力あるまちづくり、「わが町が輝き・誇れる大山町」を目指し全職員一丸となつて頑張ります。

町民の皆様のより一層のご理解とご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝・ご多幸と大山町のますますの発展を祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。

次に観光交流産業の育成・強化では、さまざまな体験型・滞在型のビジネス展開として大山ツーリズムの推進に重点をおきます。大山スキー場一本化で民間運営による新たな魅力つくりや大山寺での温泉掘削による民間力と地元の連携による活性化策への支援。また、本町のヘソの部分にある「山香荘」の活性化事業実施による交流人口増加策と地域経済活性への推進を考えています。

さらに、住民の健康づくりとして疾病・介護予防の取組みが重要であり、行政と社協が連携をし、保健推進員・福祉推進員が連携して実施する事業を開始し、集落内での助け合い、支え合いの取組みを推進したいと考えています。

また異常気象やゲリラ豪雨災害が頻発する昨今、自主防災組織の充実・体制づくりを強化しなければなりません。

【安定】は総合計画後期基本計画を策定し今後のまちづくり

くり、まちづくりプランが、  
住民・村民の視点で実施され  
ることを支援します。

地方経済が厳しい今日です  
が、わが町は国立公園大山か  
ら日本海まで、全国にもまれ  
な大山の恵みを受けた豊富な  
資源がたくさんあります。こ  
の資源を住民と行政が一体と  
なつて一つ一つ磨き始めると  
ころから、本物の輝きが発す  
ると信じます。

住民・行政・民間力、それ  
ぞれが役割を認識し、連携を

さらに、住民の健康づくりとして疾病・介護予防の取組みが重要であり、行政と社協が連携をし、保健推進員・福祉推進員が連携して実施する事業を開始し、集落内の助け合い、支え合いの取組みを推進したいと考えています。

また異常気象やゲリラ豪雨災害が頻発する昨今、自主防災組織の充実・体制づくりを強化しなければなりません。

【安定】は総合計画後期基本計画を策定し今後のまちづくりを進めると共に、昨年11月に答申いただいた大山町行財政改革プランに基づき健全な行財政運営に努めます。

このように、まちづくりにはさまざまな課題・テーマがあり、その基本は住民の皆様と行政が一体となつて共通の目的に向かって取組む住民視点のまちづくりです。それが次代につなぐ着実な一步一歩と考えます。

くり、まちづくりプランが、住民・村民の視点で実施されることを支援します。

地方経済が厳しい今日ですが、わが町は国立公園大山から日本海まで、全国にもまれな大山の恵みを受けた豊富な資源がたくさんあります。この資源を住民と行政が一体となつて一つ一つ磨き始めるところから、本物の輝きが発する信じます。

住民・行政・民間力、それが役割を認識し、連携をとりながら地域活性、若者定住へ向けた魅力あるまちづくり、「わが町が輝き・誇れる大山町」を目指し全職員一丸となつて頑張ります。

町民の皆様のより一層のご理解とご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝・ご多幸と大山町のますますの発展を祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。

昨年からスタートした「ムラの健康診断」。自分たちの世代につなげる。その話し合いを経て、さまざまムラづ

太山町長  
森田増範

太山町長

森田增範